

8月11日(土)発行

昨日の感動を
お届けします!!

ほぼ

日刊サマ-ミュージカ

Hobo Nikkan Summer Muza



それぞれの個性を堪能、魅力満載なコンサート!

[8/10(金)東京ニューシティ管弦楽団]

毎回ユニークなプログラムで楽しませてくれる、曾我大介&東京ニューシティ管弦楽団のコンサート。今年は「センター争奪総選挙は48グループだけじゃない!」とばかりに6人の歌手をゲストに迎え、聴衆の投票によってテッペンを決めるという楽しい趣向だ。コンサート前半にそれぞれが得意なアリア(選曲はイタリア・オペラしぼり)を歌い、休憩時間に投票を。

会場にはリアルな選挙よろしく「候補者」のポスターが掲示され、本物そっくりな投票用紙が配布される。だったらこちらもスーザ

ン・ボイルなどを輩出した人気オーディション番組のイジワル審査員よろしく、厳しい目で裁こうではありませんか……と意気込んだのだが、次々に歌われる名アリアの素晴らしさと見事な歌唱に早々と白旗だ。

後半は投票に関係なく、6人の歌手たちが入れ替わり登場して二重唱や四重唱の名曲を。エンタテインメント色の強いガラ・コンサートのようだが、実は(何曲か演奏された序曲や間奏曲も含めて)イタリア・オペラの名曲を存分に味わえ、歌手それぞれの個性的な声質を堪能できるという魅力満

載なコンサートだったのである。

投票の結果、フィナーレの「乾杯の歌」でセンターを務めたのは、前半で「ある晴れた日に」を歌った「道産子ソプラノ」土屋優子。熱血落語調の曲ガイドで客席を沸かせた朝岡聡、フレキシブルに歌手たちをサポートした東京ニューシティ管(特にブラス・セクションのハーモニーが秀逸)、指揮台を降りて歌で乱入した曾我大介。正味2時間30分、楽しゅうございました。

(オヤマダアツシ・音楽ライター)



終演後、記念撮影! (左から)朝岡(司会)、吉川(B)、高橋(S)、曾我(指揮)、土屋(S)、野田(Ms)、高野(Ms)、芹沢(T)

来場者の声

総選挙も含め楽しい企画で楽しかった。司会の朝岡さんの話も大変わかりやすく、オペラの面白さが伝わってきました。(60代・あきちゃん) / マエストロの歌声がきけるとは!!! イタリアオペラの世界でおなかいっぱいになりました!(10代・まさにこふ) / たくさんのアリアが聞けて、お得感が満載でした。これから大きくなる歌手の方々に大いに期待しています。(匿名) / とても良かったです。楽しかった素晴らしかったBravi!(OGACCI・30代) / 実力のある6人の歌手の歌唱とオーケストラを金曜日の午後に楽しめるという幸福なひとときであった。来年は関西に戻り東京には居ないが、フェスタサマ-ミュージカが開催される2週間は川崎にやってくると思う。それも家内と二人で!(60代・来年のフェスタを待ちわびる初老の男) / 「センター争奪」も面白かった。私も土屋優子さんに一票入れました。土屋さん、おめでとうございます。本当に楽しいコンサートでした。(60代・館長)

東京交響楽団フィナーレコンサート ~祝バーンスタイン生誕100年~
8/12(日) 15:00開演(11:00開場) ミュ-ザ川崎シンフォニーホール



NEXT!
サマ-ミュージカ
次回の チケット情報



指揮/ 秋山和慶 テューバ/ 田村優弥 ヴォーカル/ 幸田浩子、中川晃教

- J.ウィリアムズ: オリンピック・ファンファーレ(1984)
- J.ウィリアムズ: テューバ協奏曲
- バーンスタイン: 「キャンディード」序曲、「キャンディード」から★、組曲「キャンディード」(C.ハーモン編) デイヴェルティメント

★曲目変更あり:(変更前)人生とはこんなもの→(変更後)キャンディードの哀歌

【公開リハーサル】11:30~最長13:30(歌手の出演なし)

当日券あり
S,A,B席 計200枚程度
S席5,000円 ※S,A席は僅少のため、売り切れ次第終了
A席4,000円
B席3,000円
U25(小学生~25歳):各席半額
◎電話予約:なし
◎4階カウンター/10:00~13:30販売
◎当日券カウンター/14:00~販売
※13:30~14:00の間は販売を休止いたします

音と語りを楽しむ「セロ弾きのゴーシュ」

8月ランチタイム&ナイトコンサート

～晩夏のミュージック、賢治の世界へ誘います～

今年没後85年の宮沢賢治。その生涯はわずか37年でしたが、その間、数多くの詩作、童話を遺しており、今でも広く愛されています。

賢治が書いた童話の一つ「セロ弾きのゴーシュ」は賢治自身がセロ(チェロ)を習っていた経験が根底にあります。セロが下手でいつも楽団長から叱られていたゴーシュ。毎夜、動物たちとのふれあいを通して、知らず知らずに上達していくという物語。子どもの頃、絵本を通して出会った方も多いかと思えます。音楽がテーマということも

あり、数多く作曲もされておりますが、とりわけ、ライフワークとして宮沢賢治に取り組んだ作曲家、林光(はやしひかる)さん(新藤兼人、大島渚監督の映画音楽でもお馴染み)がオペラとして作曲した「セロ弾きのゴーシュ」はオペラシアターこんにゃく座によって度々上演されています。

今回のコンサートでお楽しみいただくのは、そのオペラの基となったチェロ、ピアノと語りによる版です。チェロは日本を代表するチェリスト、山崎伸子さん、ピアノは林光

作品に欠くことの出来ないピアニストで作曲家の寺嶋陸也さん、語りはナレーターとして活躍する青池玲奈さん。チェロ独奏、ピアノ独奏、チェロとピアノの二重奏も併せてお聴きいただきます。晩夏のミュージックへ是非、お越しください。

(事業課 K.K)

◆8月ランチタイム&ナイト60

[日時]8/28(火)ランチ…12:10

開演、ナイト60…19:00開演

[会場]ミュージック川崎シンフォニーホール

[出演]チェロ:山崎伸子、ピアノ:

寺嶋陸也、語り:青池玲奈



パートナーショップのご紹介

エンジョイ! 川崎!!

Enjoy Kawasaki



“元祖ホットケーキ”が食べたい!

流行りのふわふわパンケーキではなく“元祖ホットケーキ”が食べたい! 派の私がオススメするのが丸福珈琲店です。やさしい甘さのしっとりした生地は、バターやメイプルシロップともよく合います。そうそう、これこそホットケーキです! サマーミュージック期間中は優待券を提示すると『ミニアイス』のサービスが♪ ホットケーキにトッピングするもよし、別々に食べるもよし、楽しみが膨らみます!

丸福珈琲店では、各種コーヒーの

ほか充実したドリンクメニューと、トーストやサンドイッチ、カレーなどの軽食も楽しめます。コンサートの余韻に浸りながらゆっくり過ごすのにぴったりなお店です。

(事業課・わ)

丸福珈琲店(カフェ)

▶リスト P.12 掲載

📍川崎アゼリア

🎁パートナーショップ特典

ミニアイスサービス

ミュージック公式インスタもフォローしてね!

Instagram

ミュージック川崎シンフォニーホール

小川典子の休日

(ピアニスト)



小川典子 演奏会とコンクールの連戦だと言って留守にして、ロンドンに戻ってきた途端これだよ。ポクが一番苦手な獣医さんと予防接種。可愛いナースが撫でてくれても機嫌は治らないよーだ!……愛猫ソックス君のひとりごと。

@Norwoodvets

#猫好きさんと繋がりたい

#ミュージック公式インスタ連動企画

#アーティストの休日 #サマーミュージック



友の会
キャンペーン
実施中

新規入会でもらえる!

サマーミュージック期間中(8/12まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージックオリジナルチケットホルダー】または【ミュージックオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

ミュージック友の会

◎年会費3,000円
・チケット割引
・先行予約
など、お得な6つの特典あり!
詳しくは友の会入会窓口(ホール 歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

現・会員の方に プレゼント!

サマーミュージック公演にご来場の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージックラベル】をプレゼント! DM同封の引換券をお持ちください(1枚につき1本お引換)



サマーミュージック公式サイト
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>



#サマーミュージックで投稿してください!



Twitter : @summer_muza



Facebook : @kawasaki.sym.hall



Instagram : @muzakawasaki



昨日の感動をお届けします!!
ほほ
日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza

鉄道会社で駅員の仕事をしていたことがあります。切符(チケット)を売って、改札をしたり、時には座席のご案内もしたり……。あれ、コンサートホールの仕事にも通ずるものがありますね。大変なことの方が多かったけれど、人々のいろいろな思いが交錯する「駅」という場の雰囲気は今も好きです。

最近「駅ナカ」が増えましたね。商業施設だけでなく、文化施設や保育所併設なども珍しくありません。電車の乗降場だけであった駅は、コミュニティの中心地へと変貌を遂げました。

コンサートホールにも、音楽発表や鑑賞の場としての役割はもちろんなこと、地域社会への貢献が求められており、ミュージックもそれに合わせて様々な取り組みを行っています。

駅もコンサートホールも、地域のランドマークとしての役割は一緒だと考えています。公演のある日でもない日にも気軽に立ち寄りたくなるような、人々が集う「ターミナル」となるミュージックをこれからも目指していきたいです。

(経理担当 ず)

スタツフ日誌